

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡県清水西里温泉浴場		
課名	中山間地振興課		
指定管理者名	株式会社ユアーズ静岡		
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月28日(火)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 増田 雅之(中山間地振興担当部長) ②委員 杉本 守(農業政策課長) ③" 杉山美樹江(公益財団法人するが観光企画局 観光振興部長) ④" 松下由美子(静岡県温泉協会書記) ⑤" 川津 文臣(賤機都市山村交流センター館長)		
評価点 (各委員平均点)	82.6点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>地元住民の雇用推進、地元自治会の会合出席、地元住民と運営協議会を組織して協議の場を設けるなど地元との積極的な協力関係の構築を推進していることは評価できる。</p> <p>当施設は清水森林公園内に位置しており、他の公園内施設との連携の更なる強化や、地元の自治会や団体等との協力関係の継続・発展により、地域振興の核施設としての運営を期待する。</p> <p>豊富な温浴施設の管理運営経験に基づいた様々なイベント実施など誘客策を講じてきたことにより利用者数が回復する兆しが見えてきたところであった。現在はコロナウイルス感染症拡大防止を図りながらの運営であり、長期化も考えられる中で3密対策を講じながらも誘客を図る施設運営を望む。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡県清水西里温泉浴場]
 指定管理者名 [株式会社ユアーズ静岡]

課名 [中山間地振興課]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。	15	19	15	17	16	16.4
(イ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。	13	15	12	13	13	13.2
(ウ) 予算に基づき適正に執行されているか。	12	15	11	11	13	12.4
小 計	40	49	38	41	42	42.0
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者の技術・経験を活かした事業が実施された。	4	5	4	5	4	4.4
(イ) 経費削減に関する工夫がなされているか。	4	3	4	3	4	3.6
(ウ) 施設の利用促進が図られているか。	4	4	3	4	4	3.8
小 計	12	12	11	12	12	11.8
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者アンケートにおいて高い評価を受けた。	8	8	8	8	8	8.0
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した。	3	4	4	4	4	3.8
小 計	11	12	12	12	12	11.8
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 交流人口の増加が図られた。	8	8	8	8	9	8.2
(イ) 地域振興施設としての役割が果たされた。	8	10	9	8	9	8.8
小 計	16	18	17	16	18	17.0
合 計	79	91	78	81	84	82.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

収支状況報告書の支出欄に租税公課の科目を設定した方がいい。
豊富な経験による強みが見受けられるので、更に利用者増につながる企画等を考えてほしい。
アンケートのサンプル数を増やし、運営にその意見を取り込んでいて良い。
地元の会議に出席するなど、地元と一緒に取り組んでいる姿勢は良い。

【B評価委員】

明るくやる気のある雰囲気作りが施設に反映されていると感じる。
リピーターを作るためにイベントの実施等、試行錯誤して運営しているのは良い。
県外へのアプローチが必要。

【C評価委員】

地元雇用が図られている。
他の温泉施設の運営によるノウハウを活用して運営している。
アンケートからは利用者の満足度は高いと判断できる。
地元と連携しながらイベント等事業を進めている。

【D評価委員】

他に11類似施設を管理運営しており指定管理者の得意分野、専門分野であり、2年目以降に強みを発揮してきており期待したい。
多彩な集客策を実施し、1年目は利用者が減ったが2年目は1年目を上回ったことは評価できる。
想定外とは言え2年とも支出超過しており、収入に見合った支出管理が課題であり改善を要する。
微増とは言え厳しい状況の中で利用者を増やすことができたことは様々な事業実施の結果と評価できる。
運営協議会を組織し、地元住民9名が参加しているので、互いに知恵を出して地域振興に貢献するとともに利用者増に努力してほしい。

【E評価委員】

市内に新しい温泉施設が増えてきていることから、利用者のニーズを調査して「やませみの湯」の魅力を活かすことを考えている。
積極的にアンケートや聞き取りを行って、様々な意見を聞こうとする姿勢がみられる。
リピーターを意識した事業展開により利用者を増やしている。
地元に対して事業説明を常にしており、地元から高評価を得ている。

評価委員会としての意見

「やませみの湯」を地域の財産と考え、地元で密接した運営を心掛けている点は高く評価できる。

温泉施設管理運営の経験豊富な業者として様々な利用者増に向けた仕掛けを実施していることは評価できる。

ただ、台風などの影響があったとはいえ、複数の類似施設を運営している専門業者としての経験やノウハウを活かして利用者数の目標設定により指定管理料を積算して応募し、指定管理者に指定されているので、2年間支出超過となっている経営状況はしっかり原因を検証し、健全な運営をしていただきたい。